

令和元年第14回教育委員会会議記録

令和元年12月26日（木）

◎議事日程

- 日程第 1 会議録署名委員の指名
日程第 2 協議第1号 令和2年度教育費予算要求について
日程第 3 報告第1号 令和2年成人式の挙行について
日程第 4 報告第2号 令和元年度読書感想文・感想画コンクールの審査
結果について
日程第 5 報告第3号 図書購入寄附金について
日程第 6 その他

◎出席者

教育長	田 中 了 治
委員	松 永 正 実
委員	羽 田 圭 吾
委員	神 原 伸 哉
委員	福 田 浩 子

◎出席した説明者

学校教育課長	石 坂 浩太郎
学校教育課参事	齊 藤 精 克
学校教育課長補佐兼総務係長	松 浦 真理子
学校教育課施設係長	若 山 晋 悟
社会教育課長兼図書館長	佐 藤 真理子
社会教育課長補佐	木 下 智 之
体育課長	三 坂 亮 司
学校給食センター所長	金 浜 ゆかり
熊石教育事務所長	野 口 義 人
図書館管理係長	笹 田 幸 男

【開会 午前10時00分】

◎開会・開会宣言

○教育長 本日、令和元年第14回教育委員会会議を招集いたしました。出席ご苦労様です。

本日の出席者は5名です。定足数の出席を認めます。よって、令和元年第14回八雲町教育委員会会議を開会いたします。

本日の会議日程は、お手元に配布のとおりです。それでは、直ちに本日の会議を開きます。

◎日程第1 会議録署名委員の指名

○教育長 日程第1 会議録署名委員の指名を行います。

本日の会議録署名委員に、神原伸哉委員を指名いたします。

◎日程第2 協議第1号

○教育長 日程第2 協議第1号「令和2年度教育費予算要求について」を議題といたします。事務局の説明を求めます。

○学校課長 教育長。

○教育長 学校教育課長。

○学校教育課長 協議第1号令和2年度教育費予算要求についてご説明いたします。議案書1ページをお開きください。令和2年度教育費予算要求案について、別紙のとおり協議するものです。

2ページ、予算要求の概要については、私から一括して説明し、3ページからの当初二次の予算要求の概要については、各担当からご説明しますのでよろしく願いいたします。

それでは、2ページをご覧ください。教育費の予算額について、最上段にあるとおり、経常経費や管理運営経費である当初一次予算と、施策的経費である当初二次予算に分けて記載しております。

また、予算科目ごとに、八雲地域と熊石地域に分けて記載しております。

なお、今回お示しする要求額については、査定による増減のほかに、補正予算対応となるものもございますので、予めご了承いただきたいと思います。

それでは、要求内容について、前年度との比較で大きな増減のあったものを中心に、ご説明申し上げます。

学校教育関係からご説明いたします。

教育総務費、八雲地域、当初一次要求額は1千931万1千円で、前年度対比204万6千円の増額となっております。これは、奨学金貸付金の滞納者について、弁護士に債権回収及び法的措置を委託するための経費162万円の増や、農業・漁業・商工業の後継者育成助成者の見込み数の増が主な理由であります。

次に、当初二次要求額は1千197万5千円で、前年度対比1千348万5千円の減となっております。これは、八雲高校通学者に対する地域高校就学支援事業の所管を政策推進課に変更したことや、教員住宅浴室改修事業の完了が主な理由であります。

熊石地域当初一次要求額は74万9千円で前年度対比20万9千円の減は、教員住宅解体による管理戸数減に伴う修繕費の減少が主な理由であります。

また、当初二次は教員住宅解体事業の完了により皆減となったものです。

次に、小学校費 八雲地域の当初一次要求額は、1億628万7千円で前年度対比437万7千円の増額となっております。これは、今年度は対象者がいなかった、わらび野地区から東野小学校へのスクールハイヤーを運行することによる委託料の増や、就学援助に係る支給単価の改正による増額が主な理由であります。

当初二次は1億3千914万5千円の要求で、前年度対比1億1千825万6千円の増額となっております。これは、校務用パソコンネットワーク環境再構築事業や社会科副読本編集事業の完了などにより減額はあるものの、落部小学校大規模改修事業の屋内運動場に係る部分、1億400万8千円や、小学校での新学習指導要領の実施に伴う教師用教科書及び指導書給与事業1千361万円の計上が大幅な増額の理由であります。なお、今年度実施しております、落部小学校大規模改修事業の校舎棟に係る部分については、補正予算での対応となっております。

小学校費の熊石地域当初一次要求額は、1千570万7千円で前年度対比105万2千円の増は、熊石関内地区のスクールハイヤー運行業務委託料について従前中学校費と折半での予算措置をしておりましたが、来年度中学生の乗車対象者がいないことから小学校費での全額計上により委託料82万3千円の増が主な理由であります。

当初二次は、8千375万4千円の要求で、前年対比7千637万3千円の増は、熊石小学校グラウンド改修事業が完了したものの、地域会館建設のため旧相沼小学校校舎及び屋内運動場解体事業、8千375万4千円を計上しております。

次に中学校費 八雲地域の当初一次は、8千353万3千円の要求で、前年度対比15万1千円の減は、消防設備点検委託料や庁舎修繕点検委託料の増があるものの、就学援助に係る対象者の減少が主な理由であります。

当初二次は、2千265万1千円の要求で、前年度対比1千242万円の増となっております。これは、小学校費と同様に校務用パソコンネットワーク環境再構築事業の完了や、八雲中学校吹奏楽楽器整備事業の減額はあるものの、学校給食センターの改築に伴う八雲中学校給食搬入口新設事業1千384万9千円の実施が主な理由であります。

中学校費、熊石地域当初一次要求額は1千214万3千円で、前年度対比159万3千円の減で、小学校費で説明しました熊石関内地区のスクールハイヤー運行業務委託料の減及び学校施設の電気料や修繕料などの需用費の減額が主な理由であります。

また、当初二次は、熊石中学校屋内運動場屋根葺き替え事業などの完了により皆減となったものです。

以上、学校教育関係の要求額の合計は、八雲地域が3億8千290万2千円、熊石地域は1億1千235万3千円でございます。

次に社会教育関係費ですが、八雲地域当初一次の要求額は、3千753万8千円で前年度対比108万8千円の増額になっております。増額の主な理由は、隔年実施の文化団体連合会特別事業補助金70万円が増額となっているほか、各事業における報償費の増などによるものです。

当初二次の要求額は914万4千円で前年度対比4千円の増額となっております。増額

の主な理由は、令和元年度で終了した事業費は減額となっているものの、山車行列実行委員会補助金の増額などによるものです。

熊石地域の当初一次要求額は325万4千円で、前年度対比16万8千円の減で、熊石歴史記念館の消防用施設機器修繕事業終了が主な減額の理由であります。

当初二次の要求額は4千048万円で、これは、老朽化により雨漏り等が発生している歴史記念館の屋上防水外壁改修事業を新規要求したものです。

次に図書館関係費では、八雲地域当初一次は3千647万9千円の要求で、前年度対比116万5千円の増額になっております。これは、図書利用者カードの購入、燃料地下タンクメータ改修のほか、清掃業務委託料の増などが主な理由であります。

当初二次は、図書館新館20周年記念事業の完了により、皆減となったものです。

熊石地域での要求は当初一次・二次ともにございませぬ。

社会教育関係の要求額の合計は、八雲地域8千316万1千円、熊石地域4千373万4千円でございます。

次に、保健体育関係で、体育関係費、八雲地域の当初一次は、9千726万6千円の要求で、前年度対比61万2千円の減は、5年毎に行っているスキー場スタッフ用ウェアの更新が完了したことや、隔年実施することとしている温水プール熱交換器分解点検整備費が減となったことが主な理由であります。

当初二次は、511万9千円の要求で、八雲町体育協会70周年記念事業やスポーツ少年団指導者に対する支援など新規事業を要求しておりますが、運動公園トラクターの更新や、総合体育館アリーナ床再塗装事業などの完了により、前年度対比885万4千円の減となっております。

熊石地域は、当初一次のみで、昨年度並みの292万4千円の要求であります。

給食センター関係費は、今年度末をもって、熊石学校給食センターが廃止になることから、八雲地域のみ要求となり、当初一次は、1億4千158万円の要求で、前年度対比2千603万7千円の増となっております。これは、令和2年8月供用開始の新給食センター運営に係る経費である電気使用料や熊石地域への給食運搬に伴う委託料の増のほか、熊石学校給食センターから調理員1名の異動やアレルギー対応食専用調理員の増員、熊石地域の児童生徒数分の給食賄い材料費の増などが主な理由であります。

当初二次は、5億3千868万1千円の要求で、学校給食センター改築事業に係るもので、前年度対比では5億2千748万円の増となっております。

なお、今年度実施しております学校給食センター改修事業の1期工事については、補正予算での対応となっております。

保健体育関係の要求額の合計は、八雲地域7億8千264万6千円、熊石地域292万4千円でございます。

以上、教育費の令和2年度予算要求額は、八雲地域は12億4千870万9千円で、前年度予算5億7千933万8千円に対し、6億6千937万1千円の増額要求であります。

熊石地域は、令和2年度予算要求額、1億5千901万1千円で、前年度予算1億114万1千円に対し、5千787万円の増額要求であります。

八雲地域、熊石地域合わせて、14億772万円の予算要求となっております。

次に、3ページからの予算要求の概要の「当初二次予算」について、それぞれ担当から

説明いたします。よろしくお願いいたします。

○学校教育課総務係長 教育長。

○教育長 学校教育課総務係長。

○学校教育課総務係長 続いて私から学校教育課総務係所管分について 説明いたします。3ページをご覧ください。

ナンバー1、項1教育総務費、目2事務局費、小中一貫型コミュニティスクール導入事業、要求額46万6千円は、小中一貫教育による義務教育9年間を見通したカリキュラムのもと、きめ細かい学習指導を展開し地域全体で子どもを育てる仕組みの構築を目指すものです。平成30年度からは全ての中学校区において導入し、令和元年度については、各中学校区の学校運営協議会相互の連携、協働体制の構築を図るため、八雲町コミュニティスクール連絡協議会を設置しました。令和2年度も、引き続き各校区の相互連携と情報交換など事業を継続するための予算を要求するものです。

次にナンバー2、項1教育総務費、目3教育研究費、外国語指導助手（ALT）配置事業、要求額1千150万9千円は、グローバル化に対応した英語教育改革実施計画対応のため、引き続きALTを2名配置で予算要求するものです。

次に4ページをご覧ください。ナンバー7、項2小学校費、目2教育振興費、小牧市・八雲町児童学習交流事業、要求額200万6千円は、夏季交流として小牧市から児童24名受入れ、冬季交流として八雲町から児童12名を派遣するものです。八雲町での民泊の受入れ先が年々少なくなり、平成28年度から日曜日の日中に各家庭交流を実施し、その夜に全体の家庭交流を行っており、令和2年度も同様の形で事業を計画したいと考えています。

なお、事業の継続については、教職員の働き方改革など課題もあることから、今後引き続き協議していく予定です。

次にナンバー8、特別支援教育支援員配置事業、要求額991万8千円は、学校での生活や学習上の困難を有する児童に対し、生活上の介助や学習指導上の支援を行う支援員を配置するもので、小学校10名を予定しています。令和元年度6校10名を配置、うち2名は生活介助を中心とした支援員となっております。

次に6ページをご覧ください。ナンバー20、項3中学校費、目2教育振興費、特別支援教育支援員配置事業、要求額624万4千円は、先ほど小学校費で説明させていただいた内容のとおりで、令和元年度同様中学校は3校4名で計上しております。

以上で 学校教育課総務係所管分についての説明とさせていただきます。よろしくお願いいたします。

○学校教育課施設係長 教育長。

○教育長 学校教育課施設係長。

○学校教育課施設係長 続きまして学校教育課施設係所管分について 説明いたします。3ページをご覧ください。

ナンバー3、落部小学校大規模改修事業、要求額1億400万8千円は、昭和57年に建築され、建築後30年以上経過した落部小学校屋内運動場について、施設の老朽化が進行していることから、安全性や機能性を確保し、質の高い教育活動を支えられるよう老朽化への対応を図るとともに、トイレ環境の改善や暖房の更新を行い、教育環境の質的向上

を図るものであります。

続いてナンバー４と議案書５ページのナンバー１８、小中学校屋内運動場ウレタン塗装事業、要求額３９万２千円と４０万２千円は、小中学校の屋内運動場の床について、計画的にウレタン塗装を行い、維持管理を行おうとするものです。

次にナンバー５、各小学校校用一般備品購入事業、要求額３０万円は、落部小学校及び八雲小学校において、保健室用備品及び特別支援学級用の備品を整備するものであります。

次にナンバー６、八雲小学校屋内運動場女子トイレ改修事業、要求額１６万８千円は、八雲小学校屋内運動場の女子トイレについて、本年１月に壁タイルの一部が崩壊し、部分的に補修しましたが他にもタイルが浮いている状況であることから、女子トイレ壁タイルを全面補修し、教育環境の整備を図ろうとするものであります。

次に４ページをご覧ください。ナンバー９と議案書６ページのナンバー２１、小中学校教材教具整備事業、要求額２１万２千円と１１０万８千円は、教育課程や特色ある学校づくりに対応した教材教具の整備を行おうとするものです。

次にナンバー１０と議案書６ページのナンバー２２、小中学校理科・算数・数学教育設備整備事業、要求額１８万円と９万円は、理科・算数・数学教育に対応した教材教具の整備を行おうとするものであり、令和２年度は東野小学校、熊石小学校、落部中学校の整備を行おうとするものであります。

次にナンバー１１と議案書６ページのナンバー２３、小中学校総合的な学習支援事業、要求額５万３千円と６万２千円は、各小中学校で計画する総合的な学習の時間に係る経費を配分しようとするものであります。

次にナンバー１２、八雲小学校ブラスバンド楽器整備事業、要求額２万７千円は、八雲小学校ブラスバンド部において不足している楽器を整備しようとするものであり、令和２年度においては議案書記載の楽器を購入整備しようとするものであります。

次に５ページをご覧ください。ナンバー１３、小学校教育用コンピュータ機器更新整備事業、要求額３万４千円は、現在、小学校に整備している教育用コンピュータを導入している小学校向け学習・授業支援ソフト「ジャストスマイルファイブ」について、サポート期限が本年度末までとなっており、来年度以降使用が出来なくなる事から、来年度から始まる新学習指導要領にも対応している「ジャストスマイルエイト」に更新し、教育環境の整備を図ろうとするものであります。

次にナンバー１４、各小学校教師用教科書及び指導書給与事業、要求額１千３６１万円は、新学習指導要領の教育課程実施に伴う教師用教科書及び指導書を給与し、新学習指導要領に基づいた教育の推進を図ろうとするものであります。

次にナンバー１５、各小学校児童・教師用準教科書給与事業、要求額６万２千円は、新学習指導要領の教育課程実施に伴う児童用・教師用準教科書（体育）を給与し、新学習指導要領に基づいた教育の推進を図ろうとするものであります。

次にナンバー１６、八雲中学校給食搬入口新設事業、要求額１千３８万４千円は、現在建設工事が進んでおります給食センターの移転改築に伴い、現在八雲中学校と給食センターをつないでいる渡り廊下を解体し、新たに給食搬入口を設置しようとするものであります。また、給食搬入口設置に伴い、搬入車両通行部分について舗装整備を行おうとするものであります。

次に6ページをご覧ください。ナンバー19、中学校消防設備改修事業、要求額12万3千円は、八雲中学校に設置されております消防設備について、消防設備点検において指摘を受けた故障部分を修繕し、消防法に適合させようとするものであります。

以上、学校教育課所管分としての当初二次予算は23件、1億7千377万1千円の要求としたところでありますので、よろしくお願いいたします。

○社会教育課長 教育長。

○教育長 社会教育課長。

○社会教育課長 続きまして、社会教育課が所管する事業について説明いたします。7ページをお開きください。

4項社会教育費、1目社会教育総務費、ナンバー1、八雲町平和学習事業の要求額は、102万円です。令和2年8月に中学生4名を広島市に派遣する事業で、派遣後、町の戦没者追悼・平和祈念式典でのメッセージ発表やそれぞれの中学校における報告会の開催などを予定しております。各中学校から1名ずつの生徒4名、引率1名、職員旅費を合わせて計上していますが、令和元年度より、航空運賃、宿泊費が値上がりしていることから、その分を増額して要求するものです。

ナンバー2、八雲さむいべや祭り開催事業の要求額は、127万円です。これは令和3年2月上旬に開催予定の第34回八雲さむいべや祭りを開催する実行委員会へ補助金を支出するもので、令和元年度と同額を要求します。

ナンバー3、八雲山車行列開催事業の要求額は305万円です。これは令和2年7月に第38回八雲山車行列を開催する実行委員会へ補助金を支出するもので、60万円の増額となっておりますが、これまでと同様に安全な運行・自主警備体制に加えて、事業内容の拡充のために実行委員会から補助金の増額要望があったことから、要求するものです。

続きまして、2目公民館費、ナンバー4、公民館講座「木彫り熊講座」開設事業の要求額は、35万2千円です。木彫り熊講座は、講座を平成25年度に再開してから7年が経過し、令和2年度は8年目となります。令和2年度も引き続き、講座を開催するための費用として、講師謝金、需用費、製材手数料を合わせて要求するものです。

続きまして、4目史跡史料管理費、ナンバー5、新八雲町史編さん事業の要求額は、34万5千2百円です。令和元年度から3年間の計画で進めている事業の2年目となり、平成17年10月から15年間の新八雲町の歴史をまとめるものです。そのために雇用する編さん員1名の報酬や手当、編さん作業にかかる需用費や役務費を合わせて要求するものです。

以上、社会教育課が所管する当初二次予算は、5件、914万4千円です。よろしくお願いいたします。

○体育課長 教育長。

○教育長 体育課長。

○体育課長 次に、体育課所管の当初2次予算要求について説明いたします。資料8ページをお開きください。

5項保健体育費、1目保健体育総務費では5件を予定しております。

1件目「八雲町体育協会70周年記念事業補助金」62万5千円の要求は、町内19競技団体が加盟している八雲町体育協会が令和2年度に創立70周年を迎えることから、体

育協会がより自主的で継続的な組織とするために開催を予定している「町民参加型特別事業」、60周年記念誌発行後の活動を追録として発行する「記念誌作成事業」、各種表彰と合わせ、体育協会70年を区切りに、八雲スポーツ協会への名称変更を行う、創立70周年記念式典の3つの記念事業に対し補助を行おうとするものです。

2件目「東京オリンピック八雲町後援会支援事業」30万1千円の要求は、東京オリンピックに八雲町出身者が出場した際、町民が一丸となって応援し「夢と感動」を共有するとともに、八雲町を広くアピールするため、パブリックビューイングや応援幕等の作成経費を後援会に対して補助を行おうとするもので、オリンピック出場が決定次第、補正予算において対応を予定しているものです。

3件目「スポーツ少年団指導者支援事業」52万円の要求は、日本スポーツ少年団指導者登録制度が改正されることに伴い、指導者への経済的負担を軽減するため、その費用を少年団本部に対し行おうとするものです。

現在、スポーツ少年団は、八雲・熊石地域併せて13単位団が活動しており、62名がボランティアで指導にあたっております。そのうち40名が日本スポーツ少年団へ登録しておりますが、この度の登録制度の改正に伴い、経済的負担を理由に登録辞退をした場合、対外試合への出場が認められないなどの事態が想定され、子どもたちの貴重なスポーツ機会が停滞することが危惧されるため、今回新たに要求したものです。

4件目「レバンガ北海道バスケットボールスクール開催事業」88万円の要求は、町内児童・生徒のスポーツにおける更なる活躍を期待し、八雲町に所縁のある道内プロスポーツチームと連携し競技力の向上を図るとともに、八雲町に在住することで、都市部同様のスポーツ機会がある町として八雲町のアピールを図るもので、レバンガ北海道と連携し、八雲町内の少年団、中高生のバスケット部等を対象に年間10回の教室を開催しようとするものです。

5件目「北海道日本ハムファイターズ八雲後援会支援事業」71万6千円の要求は、道内初の自治体後援会である八雲後援会を活性化し、観るスポーツを通じて、スポーツへの関心を高めるとともに、町内外へ広く八雲町をアピールするため、後援会が開催している札幌ドーム応援ツアー経費の一部や、応援グッズ作成に係る経費を補助使用とするものです。

続いて、施設管理関係です。

2目体育施設管理費「落部多目的グラウンド備品整備事業」24万1千円の要求は、地域住民と協働管理している落部多目的グラウンドの芝管理用トラクターの老朽化に伴い、誰もが安全に操作できる「簡易自走式ロータリーモア」へ更新を行おうとするものです。

4目町営スキー場管理費「八雲町営スキー場主要機器等整備事業」116万5千円の要求は、鉄道事業法に基づき設置されているペアリフトの長寿命化を図るため、長期計画に基づいた整備を行うもので、令和2年度は、リフトワイヤーの切詰め改修を行おうとするものです。

5目温水プール管理費「温水プールろ過機等整備改修事業」67万1千円の要求は、プール主要機器であるろ過機の長寿命化を図り、水質の衛生管理を図るため、プール水内の汚れをまとめる液剤を注入するためのピーエーシーポンプ4台の交換、歩行用プールの水流を起こす起流ポンプ及びモーターの分解整備を行おうとするものです。

以上、体育課所管の令和2年度主要事業は、8件で、合計511万9千円の要求でございます。

○学校給食センター所長 教育長。

○教育長 学校給食センター所長。

○学校給食センター所長 引き続き、給食センター所管分についてご説明いたします。議案書10ページになります。

6目学校給食センター費は、学校給食センター改築事業、5億3千868万1千円の要求であります。

現在、建設中の工事費2年目分と外構工事費、工事監理費のほか、来年8月、夏休み明けからの供用開始に向け、新たに必要となる消耗品と備品を要求させていただいております。

以上でございます。

○熊石教育事務所長 教育長。

○教育長 熊石教育事務所長。

○熊石教育事務所長 引き続き、議案書11ページの熊石教育事務所所管分について、ご説明させていただきます。

ナンバー1の旧相沼小学校校舎等解体事業は、8千375万4千円の要求額です。平成29年3月末に学校統廃合により閉校した熊石地域内で建設年度が一番古い学校で、かつ体育館については耐震基準を満たしていなく、今後の施設利用が非常に難しいことなどから、来年度解体工事を行い更地とし、令和3年度に相沼地区地域会館の建て替え場所として計画しております。

ナンバー2の熊石歴史記念館屋上防水外壁改修事業は、4千048万円の要求額で、昭和62年度開設以降32年を経過し、老朽化に加えて、以前から雨漏りが展示室を中心に発生しており、八雲町熊石の貴重な文化財の保護などから抜本的に大型改修事業を行い、文化拠点施設の長寿命化を図るものでございます。

熊石教育事務所関係、合計2件で、1億2千423万4千円の要求額でございます。

以上、令和2年度教育費予算要求についての説明とさせていただきます。よろしく願いいたします。

○教育長 事務局の説明が終わりました。何か質問はございませんか。

(「なし」という声あり)

○教育長 無ければ、協議第1号は協議済みとします。

◎日程第3 報告第1号

○教育長 日程第3 報告第1号「令和2年成人式の挙行について」を議題といたします。事務局の説明を求めます。

○社会教育課長 教育長。

○教育長 社会教育課長。

○社会教育課長 報告第1号令和2年八雲町成人式の挙行について報告いたします。12ページをお開き願います。

令和2年八雲町成人式の成人対象者は、平成11年4月2日から平成12年4月1日ま

でに生まれた方で、12月17日現在、熊石地域では24名、八雲地域では127名の合計151名となっております。対象者は、八雲町内に住民票を置いている方ではありますが、住民票を他市町へ置いている八雲町出身の方から出席を希望される場合も、対象者として随時加えております。

すでに、教育委員の皆様には案内状が届いていると思いますが、式典は熊石・八雲両地域ともお正月の1月3日に挙行いたします。お正月で大変申し訳ありませんが、親元に帰省している多くの新成人者が一番出席しやすい日であると思われるので、よろしくお願いいたします。

なお、成人式挙行に関する町民への周知は、広報やくも8月号及び町ホームページへ日程等を記載するとともに、12月上旬に対象者本人へ案内文書を通知しております。

併せて、教育委員の皆様や来賓の方々の八雲・熊石両会場間の移動につきましては、町有バスを運行いたしますのでご乗車をお願いします。今回も昨年と同様、熊石地域を先に挙行いたしますので、午前11時45分に八雲町民センターを出発し、くまいし館へ向かいます。教育委員の皆様には、各自早めの昼食をとっていただき、ご乗車ください。熊石地域の式典は13時に始まりまして、13時50分に終了予定でございますので、13時55分にくまいし館を出発して八雲町民センターへ向かう予定となっております。八雲地域の式典は15時に始まりまして15時50分に終了する予定でございます。

両地域とも、式典終了後の記念公演として、クランプ・アーティスト・ジュン・エーケー・ツィグズによるお話とダンスパフォーマンスがあります。実際にお話していただくのは八雲町出身の佐藤順一郎さんという方で、国内の有名なアーティストのダンスの振り付けなども担当し、現在多方面で活躍されている方です。今回は、ダンサー4名とともに出演していただく予定です。

なお、再来年、令和3年の成人式から成人式の開催方法を変更します。日にちは1月3日と変わりませんが、会場を八雲町民センターの1か所で熊石・八雲両地域、合同開催することとしております。

以上で説明を終わります。よろしくお願いいたします。

○教育長 事務局の説明が終わりました。何か質問ございませんか。

(「なし」という声あり)

○教育長 無ければ、報告第1号は報告済みといたします。

◎日程第4 報告第2号

○教育長 日程第4 報告第2号「令和元年度読書感想文・感想画コンクールの審査結果について」を議題といたします。事務局の説明を求めます。

○図書館管理係長 教育長。

○教育長 図書館管理係長。

○図書館管理係長 報告第2号令和元年度読書感想文・感想画コンクールの審査結果についてご説明いたします。議案書14ページ・15ページをご覧ください。

第53回を迎える当コンクールにつきまして、各学校での申込み・審査のご協力を仰ぎながら、感想文120点、感想画252点の計372点の応募を頂いております。

審査結果につきましては、15ページのとおり最高賞に当たる鶴田知也賞の2名を始め、

最優秀賞4名、優秀賞12名、それぞれの受賞者が11月28日開催の表彰式において賞状など授与されております。

なお、その他、入選12名、努力賞342名には、それぞれ記念品が贈呈されております。

以上で説明を終わります。よろしくお願いたします。

○教育長 事務局の説明が終わりました。何か質問ございませんか。

○松永委員 教育長。

○教育長 松永委員。

○松永委員 小学校低学年部門で該当なしというのは、応募総数はどのくらいあったのでしょうか。

○図書館施設係長 3点の応募がありまして、その3点について審査を行った中で、表彰対象まで達していなかったという審査員の判断で該当なしとなっております。

○松永委員 教育長。

○教育長 松永委員。

○松永委員 3点の数に驚いたのですが、児童数でいうと八雲小学校が人数的に多いと思うのですが、八雲小学校での取組がされていなかったということでしょうか。

○図書館管理係長 教育長。

○教育長 図書館管理係長。

○図書館管理係長 八雲小学校からの応募はありまして、今年度は感想画のほうに多く比重をおかれた応募となっておりまして、感想文の応募が結果として少なかったということでございます。

○教育長 補足いたします。今年度は驚くほど感想画の応募がありまして、感想画を描いたということは本を読んだのであろうと判断しました。自分の想像で描かれたものが多いということでしょうか。

○図書館管理係長 補足いたします。感想画については、挿絵などは書かないルールに応募の段階で説明していますので、本を読んだ自分のイメージで描かれているものを感想画として応募したものと考えてございます。

○松永委員 教育長。

○教育長 松永委員。

○松永委員 感想画も良いのですが、感想文にも力を入れて取り組んでいただけたらと考えます。

○教育長 他にございませんか。

(「なし」という声あり)

○教育長 なければ、報告第2号は報告済みといたします。

◎日程第5 報告第3号

○教育長 日程第5 報告第3号「図書購入寄附金について」を議題といたします。事務局の説明を求めます。

○図書館管理係長 教育長。

○教育長 図書館管理係長。

○図書館管理係長 報告第3号図書購入寄附金について、ご説明いたします。議案書16ページ・17ページをご覧ください。

11月23日、八雲ライオンズクラブ様から図書購入費として、10万円の寄附金贈呈がございまして、現在児童書対象に図書選定を進めております。17ページにありますように、昭和46年を始めに当該寄付は43回を数え、金額にして425万円、児童書購入冊数も前年度末累計で3千419冊にのぼり、蔵書充実の支えとして選書・購入の上、有効活用に努めてまいります。

以上で説明を終わります。よろしく願いいたします。

○教育長 事務局の説明が終わりました。何か質問はございませんか。

(「なし」という声あり)

○教育長 なければ、報告第3号は報告済みといたします。

◎日程第6 その他

○教育長 日程第6 その他ですが、事務局から何かありますか。

(「なし」という声あり)

◎閉会の宣言

○教育長 無いようですので、本日の会議に提出した議案等の審議はすべて終了いたしました。これをもちまして、令和元年第14回教育委員会会議を閉会いたします。大変お疲れ様でした。

【閉会 午前10時49分】